

10月6日（水） 3年 運動会練習から

運動会の児童鑑賞日まで、あと2日となりました。今日は、最後の練習となり、子どもたちも気合を込めて頑張りました。薄く透けた色をしたビニール傘は、太陽の光が差し込むと地面に赤や青が透けて通ります。子どもたちは、「わあ、きれい。」とその色を楽しみながら、傘をくるくると回したり、腕を大きく回して動かしたりを楽しみながら演技をしています。

3年生の合言葉は、「心を一つに」です。子どもたちに、「どんな演技をしたいですか。」と尋ねると、みな口をそろえて「かっこいい演技を見せたい。」と答えます。先生やおうちの方から見るとまだまだかわいらしい3年生ですが、子どもたちは3年間の学校生活を過ごす中で、できることが増え、かっこよく振舞いたいと思う気持ちが育ってきています。練習では、「かっこいい演技とは、みんなが心を一つにしてそろえることである。」ということ子どもたちに伝え、録画した練習の様子を子どもたちに見せ、どのようにすればよいかを考えさせてきました。子どもたちからは、「しゃがんでいるときの傘の高さがずれているから、そろえたい。」という声や、「あまり覚えていないところがあったから、休み時間も練習をしたい。」という声が聞かれ、頑張ってきました。

子どもたちの思いを受け止め、少しでもかっこいい演技が見せられるよう担任の私たちも力を入れてきました。まだまだ、難しい所もありますが、一生懸命に頑張ろうとするそのかわいらしさも含めて3年生らしい魅力のある演技だと考えています。

どうぞ、運動会当日をお楽しみください。

